

パイロットチェック弁 金属ボディタイプ

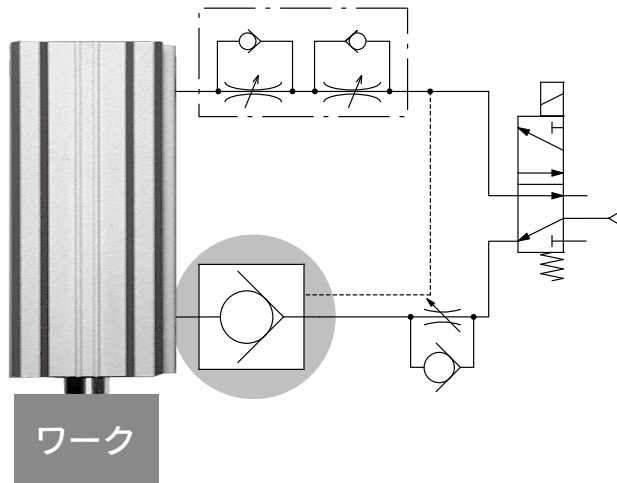
■金属ボディ採用による強度、耐環境性向上

■めねじ／ワンタッチ管継手の組合せ可能な3タイプを用意

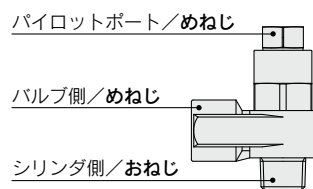
■一時的な中間停止が可能※

※精密な中間停止を保証するものではありません。

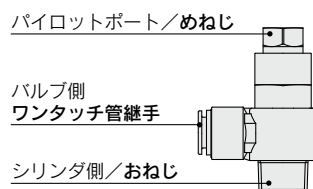
落下防止回路例



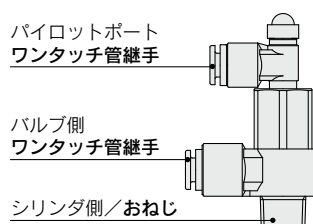
型式



型式	シリンダ側 管接続口径		パイロット ポート		バルブ側管接続口径			
					めねじ (Rc, G)			
					1/8	1/4	3/8	1/2
AS2200-□01□-X785	R, G	1/8	Rc, G	1/8	●	—	—	—
AS2200-□02□-X785		1/4			—	●	—	—
AS3200-□03□-X785		3/8			—	—	●	—
AS4200-□04□-X785		1/2			—	—	—	●



型式	シリンダ側 管接続口径		パイロット ポート		バルブ側管接続口径	
					ワンタッチ管継手	
					ø10	ø12
AS4201-□04-F□□-X785	R, G	1/2	Rc, G	1/4	●	●



型式	シリンダ側 管接続口径		パイロット ポート		バルブ側管接続口径		
					ワンタッチ管継手		
					ø6	ø8	ø10
AS2201-□01-F□□-X785	R, G	1/8	ø6		●	●	—
AS2201-□02-F□□-X785		1/4			●	●	●
AS3201-□03-F□□-X785		3/8			—	●	●

AS-X785



'16-672

AS-X785

仕様

JIS記号



使用流体	空気
保証耐圧力	1.5MPa
最高使用圧力	1MPa
最低使用圧力	0.1MPa
パイロットチェック弁作動圧力	使用圧力の50%以上(ただし0.1MPa以上であること)
周囲温度および使用流体温度	-5~60℃(ただし凍結なきこと)
適用チューブ材質	ナイロン、ソフトナイロン、ポリウレタン

注) ソフトナイロン、ポリウレタンは最高使用圧力にご注意ください。(詳細につきましては、WEBカタログをご参照ください。)

流速および音速コンダクタンス

型式	AS2200-□01□-X785 AS2201-□01-F□□-X785	AS2200-□02□-X785 AS2201-□02-F□□-X785	AS3200-□03□-X785 AS3201-□03-F□□-X785	AS4200-□04□-X785 AS4201-□04-F□□-X785
バルブ側管接続口径	ø6, ø8, 1/8	ø6, ø8, ø10, 1/4	ø8, ø10, 3/8	ø10, ø12, 1/2
音速コンダクタンスdm ³ /(s・bar)	0.8	1.3	3.1	5.1
臨界圧力比	0.25	0.25	0.25	0.25

型式表示方法



AS 2 200 - □ 01

ボディサイズ

2	1/8, 1/4
3	3/8
4	1/2

ねじの種類

無記号	R, Rc
G	G

管接続口径

	シリンダ側
01	1/8
02	1/4
03	3/8
04	1/2

S - X785

シール方式

無記号	シール割なし(Gの場合)
S	シール割付(Rの場合)

注) ねじの種類/Rはシール割付、Gはシール割なしとなります。



AS4201 - □ 04 - F 10 S - X785

ねじの種類

無記号	R, Rc
G	G

管接続口径

	シリンダ側
04	1/2

ワンタッチ管継手付

シール方式

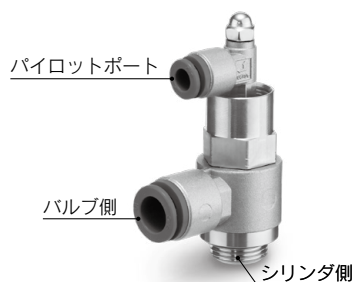
無記号	シール割なし(Gの場合)
S	シール割付(Rの場合)

注) ねじの種類/Rはシール割付、Gはシール割なしとなります。

バルブ側適用チューブ外径注)

10	ø10
12	ø12

注) 適用チューブ外径の選定は表紙でご確認ください。



AS 2 201 - □ 01 - F 06 S - X785

ボディサイズ

2	1/8, 1/4
3	3/8

ねじの種類

無記号	R
G	G

管接続口径

	シリンダ側
01	1/8
02	1/4
03	3/8

ワンタッチ管継手付

シール方式

無記号	シール割なし(Gの場合)
S	シール割付(Rの場合)

注) ねじの種類/Rはシール割付、Gはシール割なしとなります。

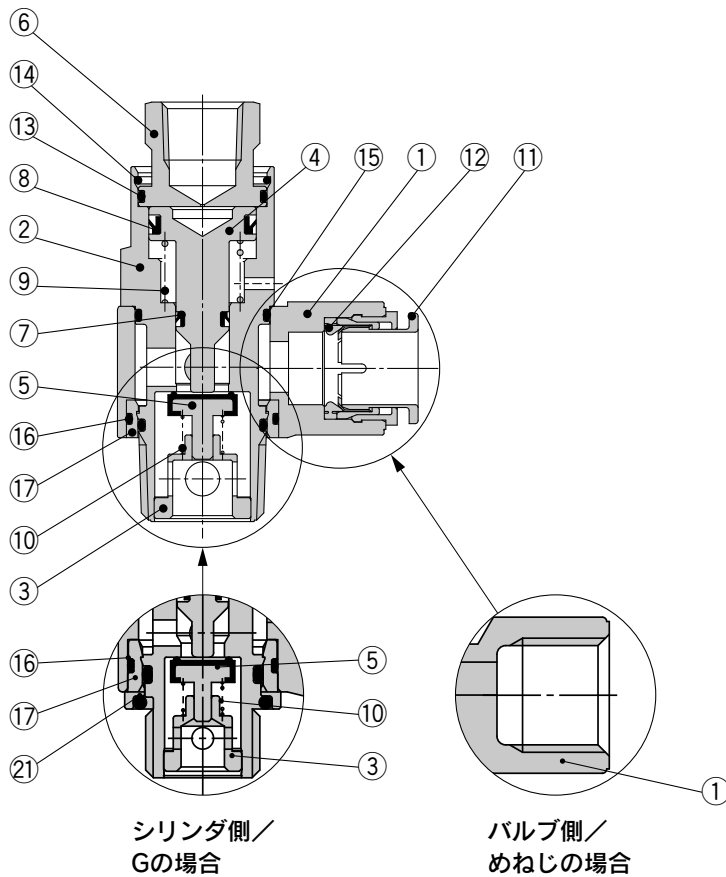
バルブ側適用チューブ外径注)

06	ø6
08	ø8
10	ø10

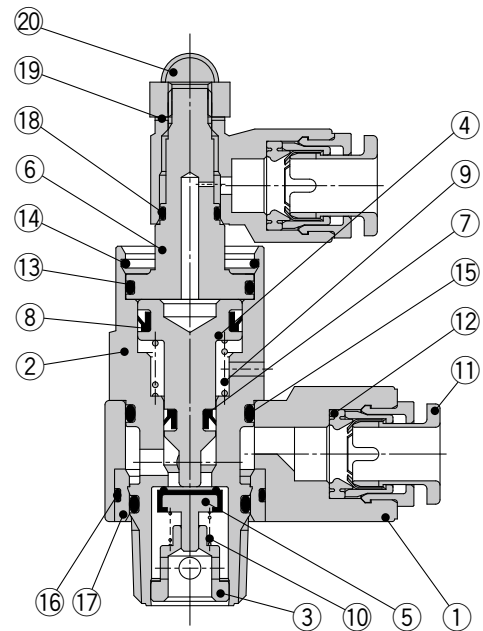
注) 適用チューブ外径の選定は表紙でご確認ください。

構造図

めねじ(パイロットポート)



ワンタッチ管継手付(パイロットポート)



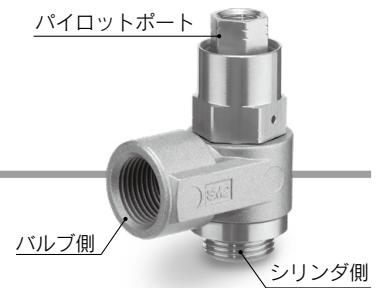
構成部品

番号	部品名	材質	備考
1	ボディA	ZDC	プラチナシルバー
2	パイロットボディ	黄銅	無電解ニッケルめっき
3	ガイド	黄銅	無電解ニッケルめっき
4	ピストン	黄銅	無電解ニッケルめっき
5	バルブ	ステンレス,NBR	
6	カバー	黄銅	無電解ニッケルめっき
7	DYパッキン	NBR	
8	DYパッキン	NBR	
9	スプリング	ステンレス	
10	スプリング	ステンレス	
11	カセット	—	管継手付の場合、ボディA付属

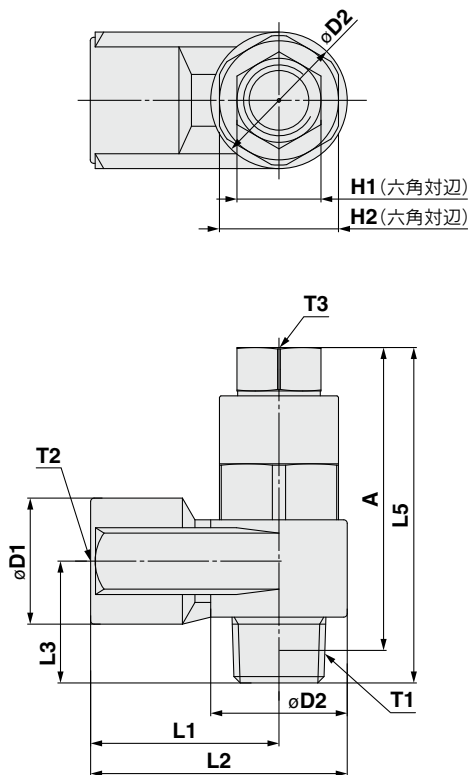
番号	部品名	材質	備考
12	パッキン	NBR	
13	Oリング	NBR	
14	リング	ステンレス	
15	Oリング	NBR	
16	Oリング	NBR	
17	ブッシュ	PBT/黄銅	Gねじの場合は黄銅(無電解ニッケルめっき)
18	Oリング	NBR	
19	ガスケット	NBR	
20	六角袋ナット	SUS	
21	Oリング	—	Gねじの場合のみ

AS-X785

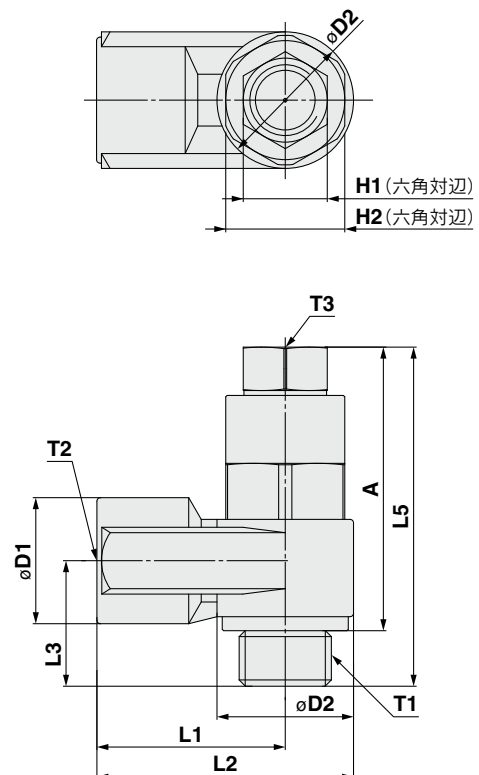
外形寸法図



AS2200/3200/4200-□S-X785



AS2200/3200/4200-G□-X785



													(mm)
型式	T1	T2	T3	H1	H2	D1	D2	L1	L2	L3	L5	A	質量 g
AS2200-01S-X785	R1/8	Rc1/8	M5×0.8	8	12	14.3	14.6	18	25.3	14.7	39.7	35.7	35
AS2200-G01-X785	G1/8	G1/8	M5×0.8	8	12	14.3	14.6	18	25.3	14.7	39.7	33.8	40
AS2200-02S-X785	R1/4	Rc1/4	Rc1/8	12	17	18	19.5	27.2	36.95	18.4	48.9	42.9	77
AS2200-G02-X785	G1/4	G1/4	G1/8	12	17	18	19.5	27.2	36.95	18.5	50	41.5	85
AS3200-03S-X785	R3/8	Rc3/8	Rc1/8	12	19	22.5	24.3	30	42.15	21	56.5	50.2	125
AS3200-G03-X785	G3/8	G3/8	G1/8	12	19	22.5	24.3	30	42.15	23	58.5	48.4	140
AS4200-04S-X785	R1/2	Rc1/2	Rc1/4	17	24	27.5	28.5	38.5	52.75	27.1	70.7	62.5	225
AS4200-G04-X785	G1/2	G1/2	G1/4	17	24	27.5	28.5	38.5	52.75	28.7	72.3	60.1	250

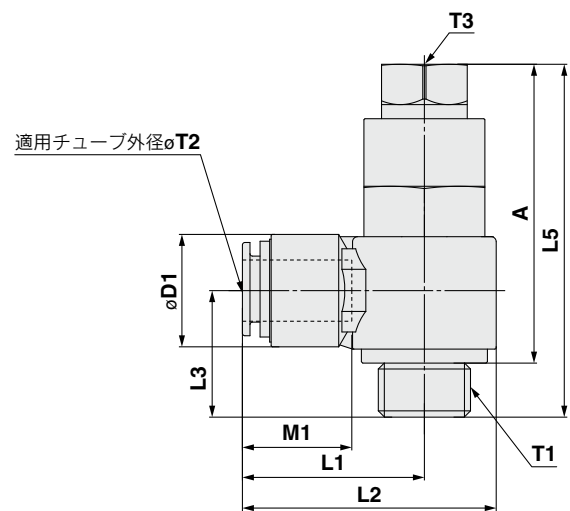
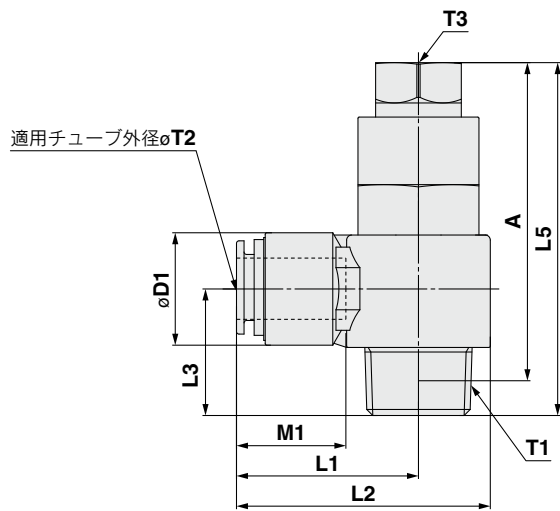
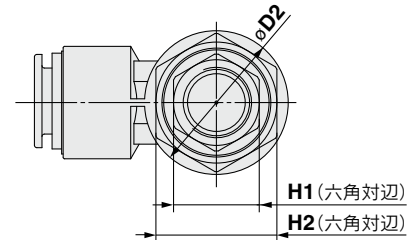
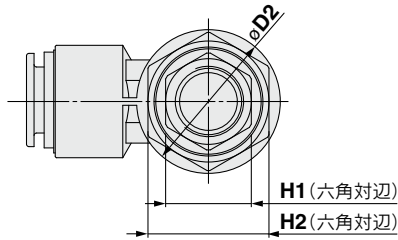
パイロットチェック弁 金属ボディタイプ **AS-X785**

外形寸法図



AS4201-04-F□S-X785

AS4201-G04-F□-X785

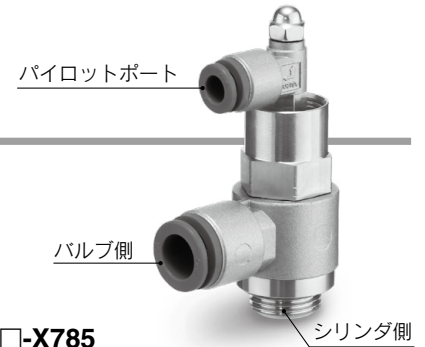


(mm)

型式	T1	$\phi T2$	T3	H1	H2	D1	D2	L1	L2	L3	L5	A	M1	質量 g
AS4201-04-F10S-X785	R1/2	$\phi 10$	Rc1/4	17	24	22.3	28.5	36.1	50.4	25.9	70.7	62.5	21	190
AS4201-04-F12S-X785	R1/2	$\phi 12$	Rc1/4	17	24	22.3	28.5	36.1	50.4	25.9	70.7	62.5	22	183
AS4201-G04-F10-X785	G1/2	$\phi 10$	G1/4	17	24	22.3	28.5	36.1	50.4	27.5	72.3	60.1	21	215
AS4201-G04-F12-X785	G1/2	$\phi 12$	G1/4	17	24	22.3	28.5	36.1	50.4	27.5	72.3	60.1	22	208

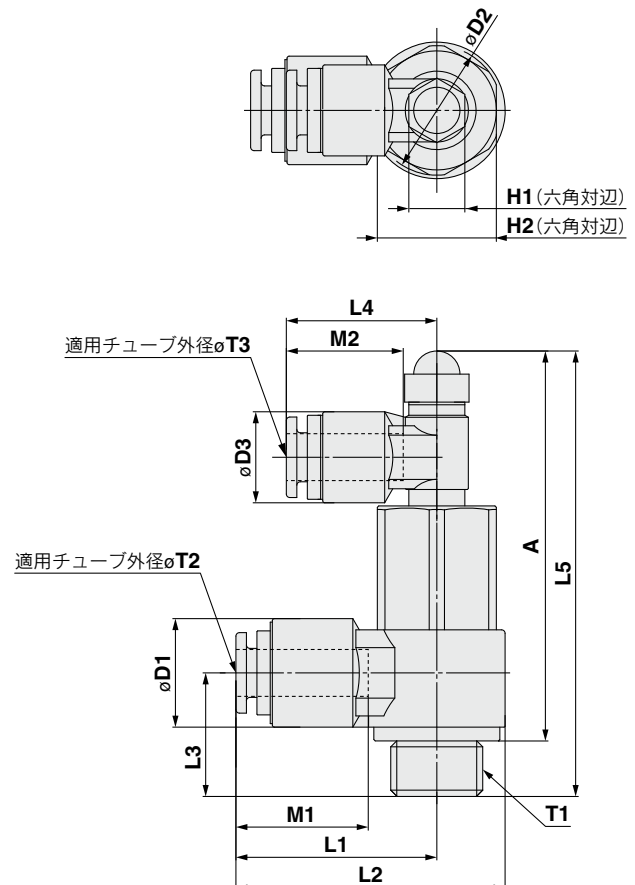
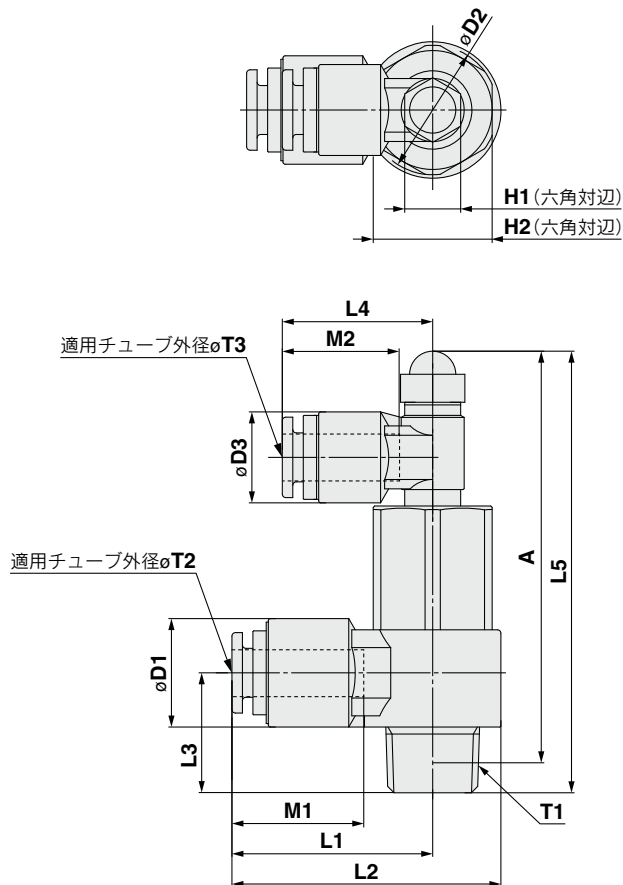
AS-X785

外形寸法図



AS2201/3201-□-F□S-X785

AS2201/3201-G□-F□-X785



型式	T1	φT2	φT3	H1	H2	D1	D2	D3	L1	L2	L3	L4	L5	A	M1	M2	質量 g
AS2201-01-F06S-X785	R1/8	φ6	φ6	8	12	15.5	14.6	13	26.6	33.9	15.2	21.5	58.3	54.3	17	17	48
AS2201-01-F08S-X785	R1/8	φ8	φ6	8	12	15.5	14.6	13	26.6	33.9	15.2	21.5	58.3	54.3	18.5	17	45
AS2201-G01-F06-X785	G1/8	φ6	φ6	8	12	15.5	14.6	13	26.6	33.9	15.2	21.5	58.3	52.4	17	17	53
AS2201-G01-F08-X785	G1/8	φ8	φ6	8	12	15.5	14.6	13	26.6	33.9	15.2	21.5	58.3	52.4	18.5	17	50
AS2201-02-F06S-X785	R1/4	φ6	φ6	8	17	15.5	19.5	13	28.7	38.5	18.2	21.5	64.5	58.5	17	17	82
AS2201-02-F08S-X785	R1/4	φ8	φ6	8	17	15.5	19.5	13	28.7	38.5	18.2	21.5	64.5	58.5	18.5	17	78
AS2201-02-F10S-X785	R1/4	φ10	φ6	8	17	18.2	19.5	13	34.5	44.3	19	21.5	64.5	58.5	21	17	80
AS2201-G02-F06-X785	G1/4	φ6	φ6	8	17	15.5	19.5	13	28.7	38.5	19.3	21.5	65.6	57.1	17	17	90
AS2201-G02-F08-X785	G1/4	φ8	φ6	8	17	15.5	19.5	13	28.7	38.5	19.3	21.5	65.6	57.1	18.5	17	86
AS2201-G02-F10-X785	G1/4	φ10	φ6	8	17	18.2	19.5	13	34.5	44.3	20.1	21.5	65.6	57.1	21	17	88
AS3201-03-F08S-X785	R3/8	φ8	φ6	8	19	18	24.3	13	32.7	44.9	20.5	21.5	72.1	65.8	18.5	17	118
AS3201-03-F10S-X785	R3/8	φ10	φ6	8	19	18	24.3	13	33.3	45.5	20.5	21.5	72.1	65.8	21	17	113
AS3201-G03-F08-X785	G3/8	φ8	φ6	8	19	18	24.3	13	32.7	44.9	22.5	21.5	74.1	64	18.5	17	133
AS3201-G03-F10-X785	G3/8	φ10	φ6	8	19	18	24.3	13	33.3	44.5	22.5	21.5	74.1	64	21	17	128



AS-X785／製品個別注意事項

ご使用の前に必ずお読みください。安全上のご注意ならびに駆動制御機器／共通注意事項につきましては、当社ホームページの「SMC製品取扱い注意事項」および「取扱説明書」をご確認ください。<http://www.smcworld.com>

設計上のご注意／選定

⚠ 警告

- ① **アクチュエータの正確かつ精密な中間停止には使用できません。**
空気は圧縮性のある流体ですので、中間停止の信号でパイロットチェック弁が閉じても、圧力がバランスする位置までアクチュエータは動きます。
- ② **長時間の停止位置保持に使用できません。**
パイロットチェック弁、アクチュエータはエア漏れゼロを保証していませんので、長時間停止位置を保持できない場合があります。長時間の保持が必要な場合は機械的な保持ができる手段を講じた上でご使用ください。
- ③ **残圧開放を考慮してください。**
保守点検時に残圧によりアクチュエータが動き出す場合があります。危険です。
- ④ **バランス制御回路でご使用される場合、パイロット圧力が使用圧力の50%であってもチェック弁が解除できない場合がありますので、その場合にはパイロット圧力を使用圧力と同圧にしてご使用ください。**
- ⑤ **ご参考として、当社の耐久試験により最高使用圧力でチェック弁のON、OFF動作を行い1000万回の耐久性を確認しました。**
なお、限られた条件下での試験でありますのでご注意ください。
- ⑥ **チェック弁は一次圧(IN側)、二次圧(OUT側)の電磁弁等切替え時に発生する差圧で閉じる構造です。一次圧(IN側)が緩やかに圧力降下して、差圧が最低使用圧力またはクラッキング圧力よりも小さい条件となる場合、チェック弁が閉じ切らずに、二次圧(OUT側)も圧力降下する場合がありますので、ご注意ください。**
- ⑦ **仕様をご確認ください。**
本カタログ記載の製品は、圧縮空気システム(真空含む)においてのみ使用されるように設計されています。仕様範囲外の圧力や温度では破壊や作動不良の原因となりますので、使用しないでください(仕様参照)。圧縮空気(真空含む)以外の流体を使用する場合は、当社にご確認ください。仕様範囲を超えて使用した場合の損害に関して、いかなる場合も保証しません。

取付

⚠ 警告

- ① **取付けはパイロットボディの六角二面幅に工具をしっかり合せて締め込んでください。工具の合わせが不十分で六角二面幅を傷付けた場合、パイロットボディが変形し、パイロット作動不良の原因となる場合があります。**
- ② **継手は常時回転する場所では使用しないでください。製品が破損する場合があります。**

空気源

⚠ 警告

- ① **接続配管内に水分が含まれると、カバーが腐食し、パイロット作動不良の原因となる場合があります。**
- ② **ドレンが多量の場合**
ドレンを多量に含んだ圧縮空気は空気圧機器の作動不良の原因となります。エアドライヤ、ドレンキャッチをフィルタの前に取付けてください。

⚠ 注意

- ① **エアフィルタを取付けてください。**
バルブ近くの上流側に、エアフィルタを取付けてください。ろ過度は5 μ m以下を選定してください。

使用環境

⚠ 警告

- ① **腐食性ガス、化学薬品、海水、水、水蒸気の雰囲気または付着する場所では、使用しないでください。**
駆動制御機器の材質につきましては各構造図をご参照ください。
- ② **直射日光の当たる場所では、日光を遮断してください。**
- ③ **振動または衝撃の大きい場所では使用しないでください。**
- ④ **周囲に熱源があり、輻射熱を受ける場所では使用しないでください。**

保守点検

⚠ 警告

- ① **保守点検は、取扱説明書の手順で行ってください。**
取扱いを誤ると、機器や装置の破損や作動不良の原因となります。
- ② **メンテナンス作業**
圧縮空気は取扱いを誤ると危険ですので、製品仕様を守るとともに、エレメントの交換やその他のメンテナンスなどは空気圧機器について十分な知識と経験のある方が行ってください。
- ③ **ドレン抜き**
エアフィルタなどのドレン抜きは定期的に行ってください。
- ④ **機器の取外しおよび圧縮空気の給・排気**
機器を取外す時は、被駆動物体の落下防止処置や暴走防止処置などがなされていることを確認してから、供給する空気と設備の電源を遮断し、システム内の圧縮空気を排気してから行ってください。
また、再起動する場合は、飛出し防止処置がなされていることを確認してから、注意して行ってください。

